



「笑顔いっぱい！フレンドリーオフィス」認定事業所の 障害者雇用にかかる取組事例



事業所名：株式会社大日商事

1. 障害者雇用までの経緯・きっかけ

障害者雇用の重要性を学び企業として社会貢献したいと考えたため。

2. 障害のある人が従事している主な業務

経理・営業事務、巡視員、清掃

3. 障害のある人を受け入れる体制を整えるために行った取組や、周りの従業員への理解促進のために行っている取組

- ・ 障害の特性や配慮すべきこと、本人とのコミュニケーションを取る上で必要なこと等、キャリアセンターの指導を受け、現場スタッフに伝えた。
- ・ 障害者職業生活相談員資格認定講習に参加して理解を深めている。
- ・ 本人の了解を得て障害のある人の紹介を行っている。

4. 障害のある人の雇用継続のために行っている取組や、障害のある人の働く意欲を維持するために行っている取組

- ・ 通勤訓練や短時間勤務から始め、状況を見ながら通常勤務へ移行する。
- ・ 業務マニュアルの作成、道具の色分け等、視覚的にわかりやすくしている。
- ・ 本人の実績等を考慮して勤務内容の見直しを行っている。
- ・ 保護者等と連携をとり不安解消、体調管理を行っている。

5. 障害のある人を雇用する上で連携した支援機関と、支援機関を活用して良かった点

連携した支援機関（ 千葉障害者キャリアセンター、障害者就業・生活支援センター ）

活用して良かった点

- ・ 初めての障害者雇用を検討した際、企業支援員と連携を取ることで実習から採用までスムーズに行うことができた。
- ・ 事前に起きやすいトラブルやその対応の仕方等、様々なアドバイスをいただいたので、現場スタッフも受け入れ体制の準備がスムーズにできた。